



本日はよくお参り下さいました

蟬時雨れの降りそそぐ日々、いかがお過ごしですか。久里浜は、台風12号の直撃を免れ、暑く夏らしい気候が戻って来ました。7月27日にはすみれ会の皆さんが暑い中境内清掃して下さいました。この場を借りて御礼申しあげます。また7月29日には、8月4日(土)・5



日(日)に行われる祭礼のため朝6時から大勢の氏子会の皆さんのご協力を得て事前準備を行いました。その後当社の氏子会青年部は二手に分かれて久比里町内と久里浜町内のお祭りに駆けつけました。天神社のお祭りが終わると今度は9月の浦賀のお祭りです。暑い夏、祭りの季節、大神様のご神徳を戴かれ、夏バテせず無病息災でありますように。今月も皆様のご多幸をお祈り申し上げます。権福宜 道子

## 8月

1日・15日 月次祭 (つきなみさい) 皇室の弥栄と国家安泰、氏子崇敬者並に社会の幸福と平和を祈ります。

### 7日立秋(りっしゅう)

この日から旧暦の上では秋に入りますが、実際には残暑は厳しく、立春を起点として上り坂にあった平均気温がピークに達します。しかしどこか秋の気配を感じるようになるのもこの頃です。

### 11日 山の日

山に親しむ機会を得て山の恩恵に感謝する日です。

### 15日 全国戦没者追悼式

戦没者を追悼し平和を祈念する日です。当日は日本武道館で、政府主催の「全国戦没者追悼式」が行われます。どうぞ皆さま、戦没者に対し、それぞれの職場やご家庭などで、正午から1分間の黙とうをお願い致します。

### 23日 処暑 (しよしよ)

暑さが止むの意。涼風が吹き渡る初秋の頃です。参考文献こよみ読み解き事典



天神社例祭は四日(日)五日(土)です。

## 天神さまの豆知識

― 神からの生命(いのち) ―

人の命は尊いもの。それはなぜでしょうか。神道では、生命(いのち)は神が人間に「依(よ)さし奉りしもの」との思想が見られます。つまり「神が人間にお任せになる」という意味です。もともと生命は神のものだけれども、神はその生命を私ども人間にお任せになったという意味です。生命が神から与えられたものなら、与えられた瞬間からその生命は人間の物となってしまう。しかし、「お任せになった」のならば、任せたととも神と人間との関係は生命を介して継続します。また人間は任せられた生命をいつかは神に返さなければなりません。その生命を返すときが、一般にいう死ということになります。ところが多くの人は、自分の生命は自分のものと勘違いしています。だから生命をお任せになった神を無視する行為を行うのです。世界では戦争・紛争・内紛が絶えませんが、国内でも、酷い事件がたくさん起

## 今月の言葉

あめつち

### 『天地の中』

中にみちたる

草木まで

神のすがたと

見つつ恐れよ』

ト部兼邦

「兼邦百首歌抄」より



こつています。この根底には、人間の生命は人間のものという人間の勝手な解釈と高慢さがみられます。「生命は神が人間にお任せになったもの」という気持ちがあれば、生命の根源である神に対し、敬虔な感謝の祈りが捧げられ、自ずと私どもの生命も生かされることになるでしょう。参考文献『神道の常識がわかる小事典』著者三橋健 PHP新書